

広報 たかのす

平成12年
きさらぎ
如 月



<http://www.kumagera.ne.jp/prtaka>

TAKANOSU



ゴールめざし
まっしぐら



2000 2/16



大人も負けてられません

第38回町民スキー大会から

1月30日(日)町営薬師山スキー場

雪、雪、雪の冬将軍 競技は熱く燃えた



熱戦!

▲スタート



▲力強い選手宣誓で競技がスタート



◀おかしもらったよ



声援を受けながら ▶
懸命に坂を駆けのぼる

第38回町民スキー大会

各種目上位入賞者一覧

()内は
学校・地
区名

大回転

◆小学校4年女子

① 工藤千鶴(鷹巣)

② 戸嶋しづ香(西)

③ 長崎静香(西)

④ 武田咲子(西)

⑤ 松前友美(南)

⑥ 大関美希(鷹巣)

◆小学校4年男子

① 岩谷公貴(東)

② 成田良太(西)

③ 金智紘(鷹巣)

④ 藤垣皓紀(綴子)

⑤ 畠山太秀(中央)

⑥ 小笠原崇(西)

◆小学校5年女子

① 中田香央里(鷹巣)

② 田中亜衣(鷹巣)

③ 松岡早紀(鷹巣)

④ 久留島由希子(南)

⑤ 永井彩夏(西)

⑥ 藤島珠希(綴子)

◆小学校5年男子

① 清野寛将(鷹巣)

② 成田直生(南)

③ 佐藤晃平(南)

◆小学校6年女子

① 長崎香織(南)

② 長崎恵理子(西)

③ 澤田みなみ(西)

④ 畠山一美(南)

⑤ 佐藤麻樹子(西)

⑥ 越前谷彩花(綴子)

◆小学校6年男子

① 野村瞬(中央)

② 佐藤祐(西)

③ 畠山幸己(南)

④ 津谷裕輔(西)

⑤ 中村典幸(西)

⑥ 福原寿和(綴子)

◆中学校女子

① 澤田ちえみ(七座)

② 松前鉄子(七日市)

③ 吉田桂子(綴子)

◆中学校男子

① 戸沢登男(七座)

② 中村和帆(七座)

③ 小笠原隆俊(七座)

◆青年

① 高橋裕樹(綴子)

④ 津谷健永(西)

⑤ 豊村裕(鷹巣)

③ 篠内拓也(七座)

◆成年

① 藤島信夫(綴子)

② 佐藤金浩(綴子)

③ 佐藤将人(沢口)

◆壮年1部

① 吉田行雄(綴子)

② 武田幹夫(西)

③ 武田信夫(鷹巣)

◆壮年2部

① 成田金正(七座)

② 畠山俊逸(沢口)

③ 小塚喜三(沢口)

④ 野呂健一(鷹巣)

◆スノーボード一般男子

① 工藤直文(綴子)

② 戸嶋末吉(坊沢)

スノーボード競技





▲回転競技フラッグをくぐってゴールへ



▲林を抜けて坂を下って



▲新しいヒュッテは人でいっぱい



▲雪だるまつくったよ



▲とん汁おいしね

距離

- ◆小学校4年女子
 - ①高橋愛紗美(東)
 - ②澤藤ちさと(竜森)
 - ③仲村絵里子(西)
 - ④山田知美(中央)
 - ⑤佐藤麻衣(西)
 - ⑥岩本香織(南)
- ◆小学校4年男子
 - ①高橋駿(綴子)
 - ②長岐章公(南)
 - ③津谷清太(西)
 - ④桜庭壮平(東)
 - ⑤藤嶋駿介(中央)
 - ⑥篠内祐哉(西)
- ◆小学校5年女子
 - ①畠山亜香麗(綴子)
 - ②畠山伯流香(綴子)
 - ③長岐公子(南)
 - ④成田茜(西)
 - ⑤近藤亜美(中央)
 - ⑥山田絵里加(竜森)
- ◆小学校5年男子
 - ①宮腰樹(南)
 - ②津谷崇明(西)
 - ③佐藤祐輝(南)
 - ④熊谷優(西)
 - ⑤九嶋嘉寿也(綴子)
 - ⑥笹代信也(竜森)
- ◆小学校6年女子
 - ①宮腰緑(南)
 - ②高橋結美(綴子)
 - ③仲村美紗子(西)
- ◆小学校6年男子
 - ①高田亮也(西)
 - ②本城研二(中央)
 - ③米森卓也(綴子)
 - ④藤嶋修平(中央)
 - ⑤佐藤宙(南)
 - ⑥畠山祐太(綴子)
- ◆中学校男子
 - ①長岐優太(鷹巣)
 - ②渡辺雄人(七座)
 - ③田中裕也(栄)
- ◆成年
 - ①中嶋司(沢口)
- ◆壮年1部
 - ①浪岡正幸(栄)
 - ②佐藤実(沢口)
- ◆壮年2部
 - ①出川吉弘(綴子)
 - ②布田孝造(沢口)
- ◆小学校地区対抗女子
 - ①綴子
 - ②坊沢A
 - ③七日市A
- ◆小学校地区対抗男子
 - ①綴子A
 - ②沢口A
 - ③綴子B
- ◆地区対抗
 - ①綴子A
- ◆職場対抗
 - ①綴子公民館
 - ②東小学校A
 - ③鷹巣小学校
- ②沢口
- ③坊沢

鷹巣スキークラブに▶
よるデモンストレーション



分別収集の実施にむけて シリーズ②

ワーキングの活動報告

取り組みと成果

坊沢羽立

3つのごみワーキングの中で、分別排出に一番最初に取り組んだグループです。
月2回の不燃ごみ収集の日に合わせて、昨年4月からスタートしました。

網目状のコンテナボックスがよかった

缶とビンの分別容器については、色の異なるコンテナボックスを使用しました。さらに、缶については、網目状の水はけの良いコンテナボックスを用い、ビンについては、出す際に割れることを予想し、密閉型のコンテナボックスを使用しました。

しかし、実際に始めてみると、ビンは割れずに排出され、密閉型のコンテナボックスは雨水がたまると更に重くなるため収集に支障をきたし、缶と同様のコンテナボックスが良いということがわかりました。

ボックスを無駄なく活用

当初、コンテナボックスについては、品目別に色分けすることを考えました。しかし、収集日毎に品目を書いたプレートをかけ替えることで、一目瞭然となったので、一色のコンテナボックスを効率的に活用することができました。

●坊沢でのワーキング風景



●缶つぶし機



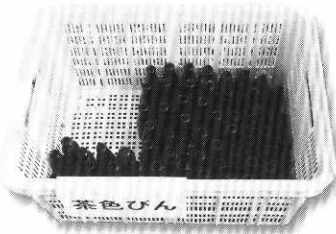
●かこのコンテナボックス



●トレイなどはネットタイプ



●ラベルをはがして
みました



缶はつぶさないとうがい量に
でも、缶つぶし機で簡単に容積を減らす

『アルミ缶』は簡単につぶすことができるが、『スチール缶』は女性やお年寄りにはつぶすのが難しい。このことから、缶をつぶす機具の要望が出され、希望世帯に配布し実践したところ、簡単につぶせるだけではなく、全体の空缶の容積を有効に減らすことができました。

軽めのペットボトル・食品トレイは
飛ばないようにネットタイプに

ペットボトルと食品トレイの排出には、コンテナボックスだと風で舞い飛んでしまうため、スタンド付きのネットタイプが向いているという意見が出されました。ネットタイプは口をしめることができ、飛ばすによかったの、以降は、小森、伊勢町での実践に生かされました。

みんなで協力、集積所

開始当初、分別容器の準備と後片づけについては、収集日当日に自治会長や委員が行いましたが、分別排出の共通認識をもってもらうため、月交代の輪番制としました。さらに、監視員の人は配置せずに、自己責任で分別排出する方法を実施しています。

小森

この地区は婦人会を中心に、数年前からごみの分別学習、古紙の集団回収などを実施しており地域全体でのごみへの関心度が高い地区です。

坊沢での実践などを踏まえ、7月からのスタートとなりました。

ラベルをはがしにも挑戦
どこまでできるか完全分別

自治会と婦人会が中心となって、4か所の集積所に世話を配置することにより、スタート時点から完璧な排

出ができました。

その後、より完全な資源物として排出するために、異物の除去や洗浄はもちろんのこと、ビンやペットボトルのラベルまできちんとはがす取り組みをしました。その結果、非常に純度の高い資源が排出されましたが、その一方では大変だという声もありました。

ここでも活躍 缶つぶし機

高齢者にとっては、スチール缶をつぶすのは容易ではないということがわかり、缶をつぶす機具の要望があり、必要な世帯に配付したところ、空缶の容積を減らすことに効果がありました。

「ゴミ通信」みんなの共通認識を高める

独自の取り組みとしては、毎月集積所ごとに反省記録を作り回覧したり、「ゴミ通信」という自治会内の広報紙を作成し、意識の高揚と啓発に努めています。

伊勢町

3つのごみワーキングの中で、150世帯という最も世帯数の多い地区です。

ここでは、町内会でグループ毎の世話人のほかに、5か所の集積所毎の世話人と班長を決め、坊沢羽立・小森の実践例を受けながら、9月から分別排出が開始されました。

集積所ごとの集会を開催

開始当初、世帯数が多いことから、集積所利用者全員への周知が困難と予想されました。しかし、回覧などで周知をした上で、集積所単位に分別排出に関する集会を開催したところ、回数を重ねる度に参加者も増え、徐々に分別排出に関する理解を広げることができました。

●小森でのワーキング風景



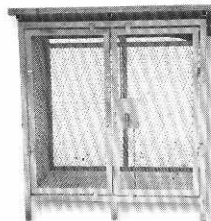
●伊勢町でのワーキング風景



●集積所に設けられたメモ帳



●コンテナボックス保管庫試作品



●小森のゴミ通信



やってみて
わかった声を
生かします

世話人会と自由日誌

3地区では、一番遅い実践となったものの、世話人の方を中心となり、輪番制で集積所につき、分別排出が実施されました。

この地区の特長として、集積所に日誌を設置することで、誰でも、いつでも自由に記入したり見ることができ、みんなの意見を反映させた体制で分別排出に取り組んでいます。

ボックスをいれる保管庫の必要性を確認

伊勢町では、道路にかご型の集積庫が設置されていたり、分別排出のコンテナボックスやネットスタンドを並べて置く場所をどうするかという問題が生じました。

そこで、設置場所や使い易さを考えた保管庫が設計図を添えて提案され、町では、何種類かの試作品の保管庫を設置し、それを使用しての分別排出に取り組み始めました。

集積所に応じた自主的取り組み 分別容器の準備と後片づけ

ワーキンググループの本質は、それぞれの自主性を重んじ「みんなて協議して、みんなて決める」ことにあります。

自由な実践活動の例として、ある集積所では、最初にゴミを排出する人が分別容器を準備し、収集が終了したことに気がついた人が後片づけをするという取り組みがされています。

以上3地区のごみワーキンググループの「すぐ出きること」「少し工夫すればできること」の実践から生まれた提言や意見を踏まえ、4月からの分別排出・分別収集がより良い形で開始できるように、町では説明会の開催や分別排出のための用具の準備など取り組みをしています。

コンパクトシティの構築に向けたシンポジウム 魅力ある中心市街地形成の方向性を探る

1月21日、シンポジウム「コンパクトシティの構築に向けて―魅力ある中心市街地の形成―」が役場会議室で開かれました。

このシンポジウムは、昨年の10月に3日間行われた「タウンモビリティ社会実験」の総括と、この実験をとおして、魅力ある中心市街地形成の方向性を探るため開催されたものです。

はじめに岩川町長が「タウンモビリティは時代の要請。この考え方は、将来は全国に広がっていくものと確信している。行政としても定着化に努めたい」とあいさつしました。

次に秋田大学教授の清水浩志郎氏が「シルバーコンパクトシティの提案とタウンモビリティ」と題して基調講演し、「高齢者や障害者に都市の中心部に住んでもらうような居宅環境を整備することでシルバーコンパクトシティが構築される。それに伴



あいさつをする岩川町長



コンパクトシティの構築に向けて行われたパネルディスカッション

い、生き甲斐や交流活動の場、自動車に頼らない交通手段の確保が図られる」と述べました。

この後、昨年のタウンモビリティ社会実験に参加した金勇二氏、佐藤等氏、畠山謙一氏から実験について報告がありました。

続いて、清水浩志郎秋田大学教授をコーディネーターに、秋山哲男東京都立大学助教授、成田彦之進鷹巣駅前商店振興会理事長、木村一裕秋田大学助教授、鎌田実東京大学助教授、西野仁建設省東北地方建設局広域計画調査課長をパネラーとして「タウンモビリティ導入による賑わいまちづくり」をテーマにパネルディスカッションが行われ、それぞれの立場からタウンモビリティの課題と重要性について語りました。

町長日誌

1/16
31

17日(月) 住民参加のまちづくり自治大臣表彰の受賞を記者発表。

19日(水) 七日市自治会の町長と語る会に出席。

20日(木) 緊急生産調整推進対策協議会に出席。

20日(木) 北都会新春懇親会に出席。

21日(金) 青果物生産者大会に出席。

21日(金) シンポジウム「コンパクトシティの構築に向けて」に出席、「コンパクトシティの基本的な考え方、将来的に全国に定着すると確信している。鷹巣町は全国に先駆けて実験を取り入れた」とあいさつした。

23日(日) 新年度予算の査定。

24日(月) 鷹巣町管理職研修会に出席。

25日(火) 新年度予算の査定。

25日(火) 鷹巣町商工会婦人部新年初顔合わせ会に出席。

26日(水) 大館北秋田地区広域市町村長会議に出席。

26日(水) あきぎん会新年会に出席。

27日(木) 満100歳を迎えた成田ミサさんの長寿を祝い記念品を贈呈。

27日(木) 北秋田郡町村会定期総会に出席。

27日(木) 法令外負担金審議会に出席。

27日(木) 大館北秋教育振興会理事会に出席。

27日(木) 新年度予算の査定。

28日(金) 社会福祉協議会理事会に出席。

28日(金) 社会福祉協議会評議員会に出席。

30日(日) 第38回町民スキー大会に出席。

30日(日) 太鼓統一曲指導研修会に出席、「かねてから大響祭で統一曲を演奏できればと願っていた。町としても行事などでこの曲を使っていきたい」と述べた。

31日(月) 鷹巣町建設技能組合第43回定期総会に出席。

統一曲の指導研修会

「大響祭2000」で競演

1月30日、あきた北空港緩衝緑地のセンターハウスで、和太鼓の国際的奏者である林英哲氏の指導による太鼓統一曲研修会が行われました。

この太鼓統一曲は、8月6日に行われる「大響祭2000」で出演者や太鼓グループが競演できるようにと林英哲氏が作曲したものです。

研修会には、上町、下町の太鼓保存会や鷹巣ばやし普及会、婦団連ふると太鼓、綴子下町婦人会から約30人が参加しました。参加者たちは、林氏から曲の説明を受けたあと、真剣な表情で取り組んでいました。



林英哲氏の指導で太鼓統一曲を練習

日本髪姿で厄年を祈願

各地区で厄年祈願が行われる

2月1日、各地区の神社で厄年祈願が行われ、厄年を迎えた男女が今年1年の安全を祈願しました。

この日は小雪が降るあいにくの天気でしたが、鷹巣神社で行われた33歳の厄年祈願には、日本髪に黒留袖姿の年女たち約30人が訪れ、付き添いの家族やアマチュアカメラマンなどがその華やかな姿を写真におさめようと、盛んにシャッターをきっていました。

また、会場を移して厄流し懇親会が行われ、なつかしい友人との再会を楽しんでいました。



鷹巣神社で33歳厄年祈願に訪れた皆さん

鷹巣町が東北で最高順位

モデルにしたい自治体で全国14位

「日経地域情報」（日経産業消費研究所発行）の全国調査で「モデルにしたい自治体」として、鷹巣町が全国で14位となりました。

この調査は、昨年10月から11月にかけて全国3252市区町村の首長を対象に行われたもので、まちづくりや行政のあり方など22項目について質問されたものです。

この中で「モデルにしたい自治体」として上位となった自治体は別表のとおりとなっており、東北からは鷹巣町の14位が最高となっています。

モデルにしたい自治体

順位	自治体名	順位	自治体名
1位	湯布院町(大分県)	8位	御調町(広島県)
2位	綾町(福岡県)	8位	北九州市(福岡県)
3位	ニセコ町(北海道)	12位	三鷹市(東京都)
4位	掛川市(静岡県)	12位	万久町(愛媛県)
5位	大山町(大分県)	14位	鷹巣町
6位	池田町(北海道)	14位	世田谷区(東京都)
6位	武蔵野市(東京都)	14位	黒川村(新潟県)
8位	小布施町(長野県)	14位	金沢市(石川県)
8位	園部町(京都府)	14位	長浜市(滋賀県)

全国大会での健闘を誓う

力を出し切り上位をねらう

1月26日、鷹中、南中のスキー部員7名が役場に岩川町長を訪ね、全県スキー大会で活躍と全国大会、東北大会の出場を報告しました。

報告に訪れた生徒たちは、「自分の力を出し切り、上位をねらいたい」と抱負を述べ、全国大会や東北大会での健闘を誓いました。

訪問を受けた岩川町長は「スキーでは鷹巣農林が全国的に有名であり、鷹巣という名を背負って、全国大会や東北大会で堂々と頑張ってきてほしい。結果を楽しみにしています」と激励しました。



岩川町長を訪ねたスキー部員の皆さん



元気に「豆まき」をする中央保育園の園児たち

「豆まき」で鬼を退治

元気な歓声が園内にこだます

「節分の日」の2月3日、町内の小学校や幼稚園、幼保育園で「豆まき」が行われ、子どもたちの元気な歓声がこだましていました。

この日、町立中央保育園（佐藤富貴子園長）では、心の中に住んでいるさまざな鬼を追い出し、すてきなやさしい心が育つように願って「豆まき」が行われました。

園児たちは、この日のために先生に手伝ってもらいながら作った鬼のお面をつけ、年長組から交代で鬼になりながら、「福は内」「鬼は外」と元気に鬼を追い払っていました。

ダンスで運動不足を解消

レクリエーションダンス公開講座

2月2日、公民館公開講座「レクダンスと民謡踊りでリフレッシュ！」が中央公民館ホールで行われ、参加者たちがさわやかな汗をかいていました。

中央公民館では、レクリエーションダンス定期講座が開講されていますが、この日は講師にレクリエーション・コーディネーターの鎌田和子さんを招いて公開講座として行われたものです。

約60人の参加者たちは、「アモーレ・アモーレ」「それが大事」「秋田花まるっ音頭」の3曲を練習しましたが、鎌田さんの軽妙なトークに笑顔が絶えませんでした。



さわやかな汗をかいた公開講座

退職者医療制度ってなに？

長い間勤めた会社などを退職し、年金を受けている70歳未満の国保加入者とその家族は、「退職者医療制度」で受診することになります。



該当する人

- 国保に加入している人
- 老人保健法の適用を受けていない人
- 厚生年金や各種共済組合などから老齢（退職）年金を受けている人で、これらの年金加入期間が20年以上もしくは40歳以後の加入期間が10年以上ある人
- 退職被保険者本人の配偶者および本人と同世帯で主として本人により生計を維持している三親等内の親族の人

資格が発生したら…

退職者医療制度は年金の受給資格が発生した日から適用となります。
年金証書を受け取ったら14日以内に届け出ましょう。

届け出に必要なもの 保険証・印鑑・年金証書（加入期間のわかるもの）

お医者さんにかかるとき

- 窓口で支払う一部負担金（自己負担割合）

		外 来	入 院
一 般 被 保 険 者		3 割	
退職者医療	被保険者本人	2 割	
	被 扶 養 者	3 割	2 割



退職者医療制度の適用を受けなくなるとき

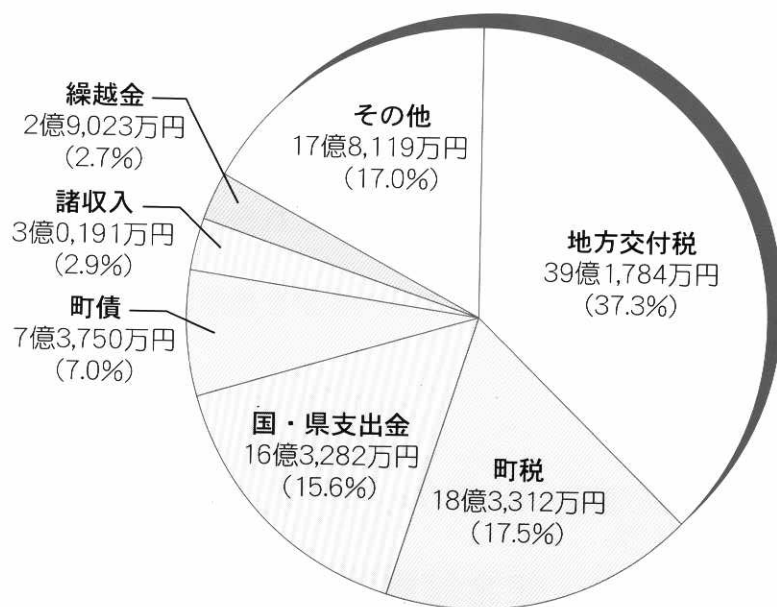
- 老人保健法の医療（70歳）を受けることになったとき
- 退職被保険者本人が亡くなったとき（扶養家族は一般被保険者に）

◎お問い合わせ 福祉保健サービス課国保係 ☎62-1111内線142・143

知ってほしい町の財政状況

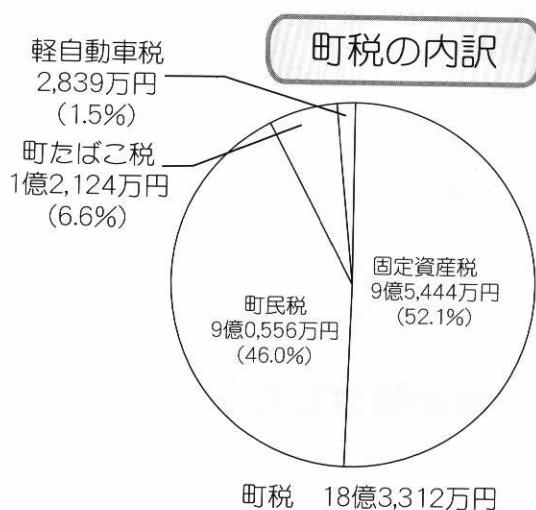
町が行う行政サービスは町の皆さんが納められた税金や地方交付税、国・県支出金、町債（借入金）などでまかなわれています。

一般会計
歳入総額
104億9,461万円
歳入



平成10年度の一般会計の歳入歳出決算を前年度と比較すると、歳入で8億6,702万円、歳出で9億3,268万円、翌年度に繰り越すべき財源で1,161万円の増となっており、実質収支では前年度より7,727万円減の1億7,672万円の黒字となりました。

差引 (歳入 - 歳出)	
歳入	104億9,461万円
歳出	102億7,004万円
繰越明許費繰越額	4,785万円
差引	1億7,672万円



歳入項目の用語解説

地方交付税	国の租税から町に配分された税
町税	町が徴収する税
国・県支出金	国・県より目的により負担金、補助金、委託金として交付される支出金
町債	事業などのための町の借入金
諸収入	諸々の収入（利子収入など）
繰越金	前年度決算からの繰越金
固定資産税	土地家屋などにかかる税金
町民税	前年の所得に応じてかかる税
町たばこ税	たばこにかかる税
軽自動車税	二輪、四輪など軽自動車にかかる税

みなさんの町税の負担は…

1人当たり

町民税	32,288円
固定資産税	42,269円
たばこ税	5,369円
軽自動車税	1,257円
合計	81,183円

1世帯当たり

町民税	96,500円
固定資産税	126,333円
たばこ税	16,047円
軽自動車税	3,757円
合計	242,637円

（平成11年3月31日現在の人口22,580人世帯7,555世帯で算出しました。）

繰越明許費繰越額 年度内に完了しない見込みのある経費の支出で歳入歳出共に翌年度に繰り越すことが議会の議決によって許された額

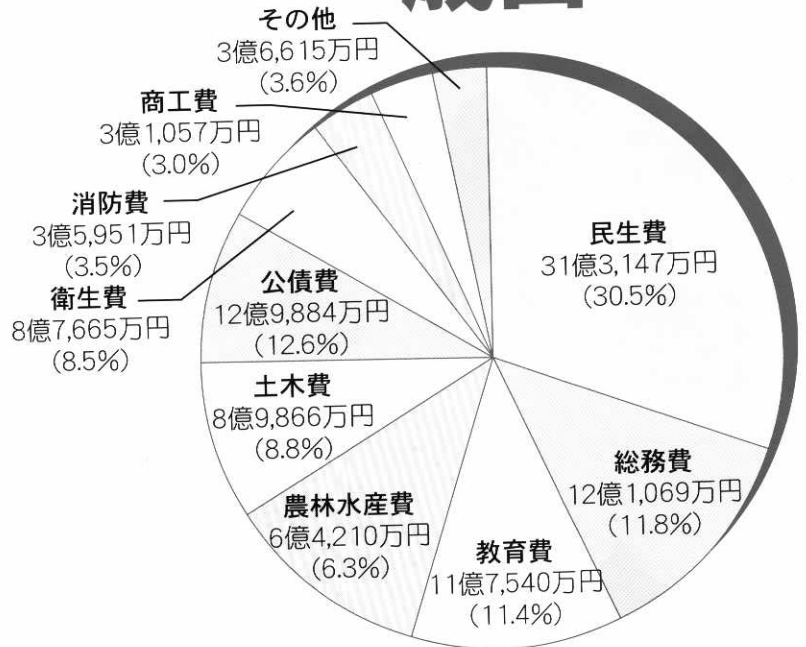
平成10年度 決算報告

平成10年度の決算がまとまり、12月定例議会で認定されましたのでそのあらましをお知らせします。
用語解説とあわせてご覧ください。

一般会計
歳出総額

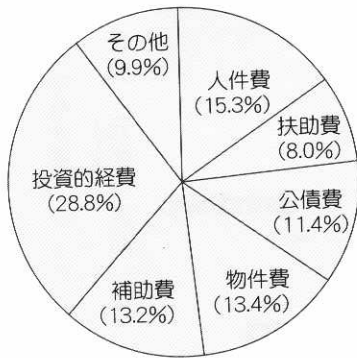
102億7,004万円

歳出



普通会計とは一般会計に老人訪問看護特別会計・土地取得特別会計・学校給食特別会計を加算したものです。

普通会計の性質別割合



歳出項目の用語解説

- 民生費** 身障者、高齢者福祉、児童福祉など福祉全般にかかった費用
- 教育費** 小中学校、幼稚園、各種教育施設の整備、生涯学習、公民館などの費用
- 総務費** 職員、庁舎管理、住民基本台帳、選挙などの費用
- 土木費** 道路等の建設などにかかった費用
- 公債費** 町が事業のために借り入れたお金の返済金
- 農林水産費** 農業、林業などにかかった費用
- 衛生費** 基本健診や検診、ゴミ処理などにかかった費用
- 消防費** 消防防災などにかかった費用
- 商工費** 商工業振興などにかかった費用
- 人件費** 議員・職員等に支払われる報酬、給料及び手当
- 扶助費** 社会制度の一環として一定の生活水準を維持することなどを目的として支出される経費
- 物件費** 行政事務執行上必要な一切の経費（消耗品等）
- 補助費** 各種の行政上の目的をもって交付される現金的給付
- 投資的経費** 町道・町有施設等の新設、新築、改良などに要する経費

特別会計の収支 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	1,734,405	1,645,550
老人保険	2,581,843	2,607,776
老人訪問看護	23,458	11,962
簡易水道	161,935	138,329
土地取得	1,174	1,174
下水道	1,097,007	1,084,957
学校給食	238,638	238,638
農業集落排水	50,614	46,138
老人保健施設	973,219	973,219
地域振興券	118,972	38,958
坊沢財産区	63,916	7,239
綴子財産区	29,125	2,723
栄財産区	60,029	6,580
沢口財産区	1,320	0
七日市財産区	32,717	4,244
合計	7,168,372	6,807,467

町内小・中学生の作品で制作した

2000年版画カレンダー第35集

『よねしろ』を紹介します

この版画カレンダーは、鷹巣町教育研究所図工・美術部会の先生たちが中心となり、町内小・中学校の児童・生徒の作品を集めて、毎年制作されているものです。

作品はどれも、自分たちの身近な題材を心の目で見て感じたものを表現したものばかりで、手作りの素朴さや暖かさが伝わってきます。



【表紙】「ドライポイント」

鷹巣中学校2年 成田さやか さん

鷹巣町教育研究所図工・美術部会



【4月】

「たのしかったよ」

東小学校2年

山田 沙紀 さん

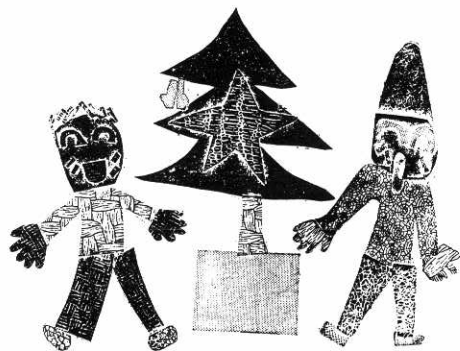


【1月】

「Spitz99ep」

鷹巣中学校2年

工藤 元裕 さん
もとひろ



【5月】

「サンタが家にやってきた」

綴子小学校2年

佐藤 彰子 さん
しょうこ



【2月】

「ポインセチア」

鷹巣南中学校2年

成田 恵 さん
めぐみ



【6月】

「バトミントンをしている
わたしとおともだち」

竜森小学校2年

相馬 沙紀 さん
さき



【3月】

「おっと あぶない」

鷹巣小学校2年

福田 公哉 さん
こうや

編集にあたって

鷹巣町教育センター図工・美術部会 部長
竜森小学校

五代儀 基先生
もとい

版画カレンダー「よねしろ」は、今年で第35集になりました。創刊から数えて35年という歴史を考えると、これまでの図工・美術部会の先輩たちのご苦労や努力を思わずにはいられません。子どもたちの努力の結晶ともいえる版画の作品を、少しでも目の目を見させようとして作られてきたのではないかと想像しています。

今年の作品を見ると、一版多色刷りの作品が多いことに気が付くと思います。これは、現在の子どもの嗜好を反映しているような気がしますし、学習指導要領からいっても、当たり前のことなのでしょう。これからますます増えていくものと考えられますが、掘りの効果と白黒のバランスが美しい従来の版画の魅力も捨てがたいものと、個人的には思います。

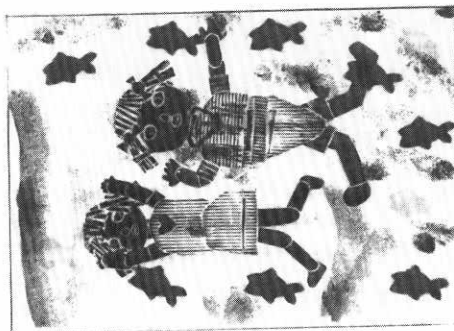
この版画カレンダーは、例年のように、各学校や公共施設などに配布いたしました。どの作品にもその子らしさや、思いがよく表現されています。まだご覧になられていない方は、是非一度ご覧下さい。そして、ご意見やご感想をお聞かせいただければ、今後の製作に反映させていただきたいと思っています。

【7月】

「お魚といっしょにおよいだよ。」

中央小学校2年

中嶋 育美 さん
いくみ

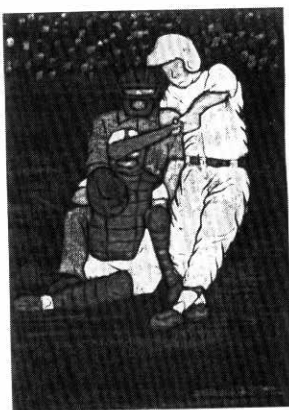


【10月】

「手応え」

鷹巣南中学校2年

岩本 裕也 さん
ゆうや

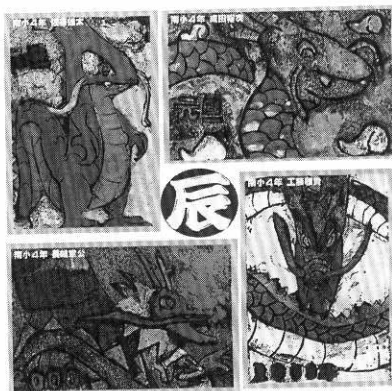


【8月】

「辰」

南小学校4年

佐藤 雄太 さん
ゆうた
成田 裕次 さん
ひろく
長岐 章公 さん
しょうこう
工藤 雅貴 さん
まさき



【11月】

「まい」のくじやく」

中央小学校4年

山田 知美 さん
ともみ



【9月】

「空に向かってジャンプ」

西小学校5年

成田 規子 さん
のりこ



【12月】

「前まわりができたよ」

南小学校2年

近藤 麻衣子 さん
まいこ



2月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

予防接種 (ポリオ)

17日(木) 鷹巣地区以外
野崎修一、野口博生、津谷泰夫、田村豊一
18日(金) 鷹巣地区
奈良正人、佐々木勝次、石川馨、遠藤勝實
受付 午後1:00~1:30
持参 母子健康手帳

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と母親学級 I
日時 21日(月)
受付 午後1:00~1:10
終了 午後3:00頃

持参 印鑑

◎両親学級

日時 26日(土) 午前9:30~12:00
受付 3日前までお申し込みください
持参 母子健康手帳・テキスト
※動きやすい服装でおいでください

キッズパーク (子育てサークル)

日時 21日(月)
午前10:00~11:30
内容 親子遊び・話し合い・相談など

平成11年10月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日程 29日(火)
時間 受付 午前9:30~9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成11年7月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児健康診査

日程 29日(火)
時間 受付 午前9:30~9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

生命の貯蓄体操初心者教室 (全12回)

会場 あけぼの町会館
時間 午後7:00~9:00
申込締切 2月18日(金)
参加費 3,000円(資料代)
持参 トレパン・バスタオル・筆記用具
開催日 1回目 2月21日(月)
2回目 2月24日(木)
3回目 2月28日(月)
※以後毎週月・木曜日行います

献血日程

2月18日(金) 全血

10:00~10:45 鷹 巣 町 役 場
11:00~11:45 " "
12:00~13:00 T M C
14:00~15:00 総 合 庁 舎
15:10~16:00 " "

健康相談

◎定例健康相談 (保健センター)

日 程 23日(水)
時 間 午前10:00~12:00 午後1:00~3:00
内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「心筋梗塞」

◎いきいき健康相談 (鷹巣町訪問看護ステーション)

日 程 毎週火金 午前9:30~12:00 (祝日は)
午後1:00~4:00 (休みです)
内 容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30~9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
16	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
17	木	奈 良 医 院	62-1146
18	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
19	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
20	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21	月	と し ま 医 院	62-1267
22	火	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
23	水	近 藤 医 院	62-1155
24	木	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
25	金	津 谷 内 科	62-2261
26	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
27	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
28	月	たむら内科クリニック	63-2700
29	火	藤 原 医 院	62-2882

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間
診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。
※年齢・病気の病状にかかわ
らず当番医に電話等でご相
談ください。

gennki **健康** soukai
To your health!

福祉保健サービス課からの情報

Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Heal
Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Heal
Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy Healthy

知らぬ間に体を蝕む金属アレルギー

2月16日～22日

アレルギー週間

ご存知ですか？金属アレルギー

世の中にはいろいろアレルギーを起こすものがあって、カニ、ソバ、卵などの食物や、スギ花粉、ウルシなどがよく知られていますが、ニッケル、クロム、コバルト、水銀、パラジウムなどの金属もアレルギーを起こすことをご存知ですか？

身の周りに金属はたくさん

特にアレルギーを起こしやすいニッケル、コバルト、パラジウムなどはメガネフレーム、ビューラー（まつ毛をカールさせる器具）、イヤリング、ピアス、指輪、腕時計、ブレスレット、ネックレスなどにはよく入っており、接触皮膚炎を起こすことがあります。

18金というと金が多そうに聞こえますが、実は4分の1はニッケルなのです。アクセサリーのみならず100円玉や50円玉もニッケル貨であり、一日中コインを扱っている人の手の皮膚炎の原因になっていることがあります。

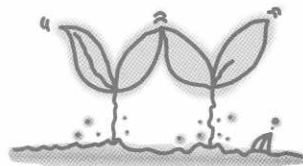
ジーンズの内側についている金属ボタンも、よくおなかに繰り返す皮膚炎の原因になっています。

アトピー性皮膚炎がひどくて治らないとき、原因は多くの場合ダニですが、ときとして金属だったというケースもあります。

金属アレルギー対策

金属のあたる部分に赤く痒い発疹を繰り返すようになったら、皮膚科の専門医を受診しましょう。パッチテストを受けると、皮膚炎が何で起こっているかが分かります。

資料：食べ物通信1998・3「アクセサリーなどによる肌のトラブル」より



福祉メモ

79号

今号では先回に引き続き、認定調査と要介護認定、介護認定審査会についてお知らせします。

認定調査と要介護認定

申請しますと、まず認定調査が行われます。この調査によって、介護を受ける本人の身体状況を把握します。要介護認定は、コンピューターによる「一次判定」と、介護認定審査会による「二次判定」に大きく分けられます。

認定調査

認定調査は、市町村職員や、市町村の委託を受けた指定居宅介護支援事業者の介護支援専門員（ケアマネージャー）などが、申請された方の家庭を訪問して調査を行います。この調査を拒否すると、当然ですが認定もされず、保険給付も受けられなくなります。調査項目は、基本調査が73項目、特別な医療が12項目、合わせて85項目となっています。

一次判定はコンピューターで

この認定調査による結果を各市町村でコンピューターに入力し、一次判定が行われます。この一次判定では、要支援、要介護1～5までの6段階と、保険給付に該当しない自立に分けられます。



介護認定審査会

次に、一次判定の結果をもとに介護認定審査会が開かれます。介護認定審査会には、市町村から「一次判定の結果」と「主治医意見書」、認定調査の際に作成された「特記事項」の三つが審査資料として提出されます。

「主治医意見書」は、被保険者から申請があったとき、市町村から医療機関に直接依頼しますので、申請者が医療機関に作成をお願いする必要もなく、自己負担もありません。ただし、主治医がいない人は、市町村が指定する医療機関で診察を受けなければならない場合もあります。

介護認定審査会は、医療、保健、福祉の各分野の専門家で構成され、委員5人ずつのグループ（合議体）をつくり、一人ひとりについて話し合いを行い、要介護度を決定します。この二次判定の結果をもとに、申請された方の要介護度が認定されます。

認定の結果は、原則として申請から30日以内に通知されることになっています。もしそれ以上期間がかかりそうなときは、市町村から申請者に対して、通知が遅れることの連絡が行われます。

要介護度別に保険給付額の上限が定められていますので、認定の結果によって、申請者が保険で利用できるサービスの種類や量の限度が決まります。

ここで自立と判定された場合は、残念ながら保険でのサービスを利用できないことになりますが、鷹巣町では、そのような方にも引き続きサービスを提供していくことにしています。

介護保険についてわからないときは

もし、認定の結果に不服がある場合は、各都道府県ごとに設置される介護保険審査会に対して審査請求（60日以内）をすることができるようになっています。

要介護認定の申請や認定結果、介護保険制度などについて、わからないことや疑問な点がある場合は、役場福祉保健サービス課介護保険対策室の窓口でお気軽にご相談してみたいはいかがでしょうか。

福祉のまちづくりワーキンググループ 福祉行政サービス
相馬文夫（文） 石川譲 村上キミ子 佐藤セキ 藤本ユキ



スポーツ

☎62-3800

- 2・20(日) 都市社会人・高校バスケットボール大会
鷹巣体育館
- 2・20(日) 第7回薬師山スキーフェスティバル
薬師山スキー場
- 2・27(日) 第23回薬師山アルペン選手権大会
薬師山スキー場
- 3・5(日) 町民バドミントン大会
鷹巣体育館
- 3・26(日) 大館北秋家庭バレーボール審判講習会
鷹巣体育館

講習

16ミリ映写機操作技術講習会

社会教育、学校教育の振興をはかるため、16ミリ映写機の操作技術の習得とあわせて、技術検定を実施して視聴覚教育の向上に努めます。

- 主催 大館市北秋田郡視聴覚ライブラリー
- 期日 平成12年3月5日(日) 午前9時～正午
- 会場 たかのす風土館
- 対象 社会教育・学校教育・各種団体の指導者及び所属団体の推薦する方、認定証の更新者、その他受講を希望する方。
- 定員 20名程度 ●受講料 無料
- 講習科目 理論と実技(所定の時間受講した方には認定証を交付します)
- 持ち物 筆記用具 ※更新の方は認定証
- 申し込み期限 平成12年2月28日(月)
- 申し込み方法 申し込み用紙は、たかのす風土館、鷹巣中央公民館にあります。電話申し込みも受け付けます。(電話申し込みの場合当日印鑑を持参)
- ◎申し込み・お問い合わせ

たかのす風土館 鷹巣町材木町2-3 ☎62-3311

募集

町営住宅の入居者を募集します

南鷹巣団地(簡易耐火造2階建) 3戸
// (木造平屋建) 1戸

- 家賃月額 11,400円～25,300円
(入居世帯の人員、所得等により月額家賃が算定されます)
- 敷金 家賃の3ヶ月分
- 受付期間 平成12年2月21日(月)～2月29日(火)(土、日、祭日は除く)

◎お問い合わせ 役場建設課住宅公園係
☎62-1111 内線292・293



ファルコン

☎62-3311

- 2・15(火) 福祉事務所と保健所の統合に係る住民啓発集会 13:30～16:00
- 2・19(土) おはなしでてこい 14:00～15:00
- 2・26(土) 読書感想文画コンクール表彰式 9:30～12:00
- 2・27(日) 斉藤雅弘ピアノリサイタル
一般2,000円、学生・子供1,500円
親子券3,000円 14:00～16:00
- 3・5(日) 16ミリ映写機操作技術講習会 9:00～12:00
- 3・7(火) 高鷹大学卒業式及び全体講座 9:00～12:30



中央公民館

☎62-1130

- 2・17(木) ヤングワールドクラブ(学習会)
講師 鷹巣保健所保健婦 津谷智子氏
「正しく知ろうエイズ予防～自分と大切な人のために～」 18:30～20:00
- 2・19(土) ふるさとの歴史教室(公開講座)
講師 藤原興道氏
「日本の古典文学」 13:30～15:00
- 2・26(土) 平成11年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典 15:00～18:00
- 2・27(日) 鷹巣町伝承芸能発表会 10:30～11:30
- 3・1(水) ホークスアカデミー卒業式 13:00～16:00
- 3・2(木) 中央・地区公民館定期講座合同
「閉講のつどい」 18:00～21:00

注意

危険物の取扱に注意!

先に、ガソリンを石油ストーブのそばで小分け中、容器から洩れ気化した蒸気に火が引火し、7名が死亡される火災がありました。

各家庭で貯蔵・取扱する少量の危険物の取扱については市町村の火災予防条例に従い適切に行なう事が定められています。

事故を未然に防止するため次のことに注意して取扱いするをお願いします。

1、危険物の性状を把握した上で貯蔵・取扱を行なってください。

特にガソリンは、引火点が-40℃以下と極めて低いため、冬期間でも油断は禁物です。遠方の火気により、引火する可能性が高いため注意してください。

2、危険物を貯蔵・取扱する場所での火気厳禁、静電気にも注意しましょう。

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

- 佐藤 厚子さん（小 森）から亡夫秀男さん
- 國府田 愛さん（東中岱）から亡母岩川クラさん
- 畠山 敏彦さん（高村岱）から亡父伊佐夫さん
- 中嶋 健文さん（堂ヶ岱）から亡父健一郎さん
- 越前谷 隆さん（前 野）から亡妻スミさん
- 佐藤文治郎さん（根木屋敷岱）から亡妻リエさん
- 田村 力さん（旭 町）から亡父寛さん
- 岩谷 輝夫さん（材木町）から亡父鐵藏さん
- 松尾 昭一さん（太 田）から亡弟光雄さん
- 佐藤 和夫さん（旭 町）から亡父勇さん
- 藤田 勇悦さん（材木町）から亡母チエさん

善意

- 県北商友会から一般寄付として2万円
- 戸沢澄子、野呂和子、長谷川照美さんから「のんきうさぎ 三人展」バザー収益金の一部として6千円

おしらせ

農業者年金の現況届がかわります 提出時期の変更

いままでおくられていた現況届の期限が毎年3月31日から毎年6月30日に変わります。これにともない現況届は6月頃みなさんに送付する予定です。

市町村長による生存証明の廃止

これまでの市町村長による生存証明は廃止し、受給権者の自署をもって生存確認を行います。受給権者が自署できない場合は親族等の代理人が署名し、代理人署名欄に自署することになります。

試験

鷹巣町社会福祉協議会職員採用試験

鷹巣町社会福祉協議会において、ホームヘルプ業務、デイサービス業務に従事する介護・看護職員の採用試験です。

- 採用人員 若干名（男女不問）
- 採用年月日 平成12年4月1日（職種によって中途採用有り）
- 受験資格 ①昭和35年4月2日～昭和57年4月1日までに生まれた方
②鷹巣町に住所を有する方が、採用後居住出来る方
③看護職は有資格者
- 試験日 平成12年2月26日（土）
- 試験会場 鷹巣町地域福祉センター
- 試験内容 筆記試験、面接試験
- 提出書類 ①履歴書（市販の履歴書用紙）
②口述試験調査書（所定の様式）
③有資格者は、証明書の写
④新規学卒者の方は、成績証明書
- 申し込み期限 平成12年2月24日（木）まで（月～金 9:00～17:30）

※これまでに受験された方でも応募できます。

◎お問い合わせ

鷹巣町社会福祉協議会 事務局 ☎63-2109

人口と世帯数

1月31日現在 住民基本台帳による	総人口 22,633人（2人減）	
	男	10,811人（6人減）
	女	11,822人（4人増）
	出生	10人 転入 49人
	死亡	27人 転出 34人
	世帯数	7,673世帯（増減なし）

平成11年度

町職員採用試験案内

『たかのす新時代』を築く、あなたの力をまっています

- 採用予定人員 保健婦・士 若干名
学校校務員 若干名
- 受験資格
保健婦・士 昭和39年4月2日以降に生まれた方で、「保健婦・士」資格を有している方又は資格取得見込みの方。
学校校務員 昭和24年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた方。

- 住所要件 採用後、町内に居住できる方
- 試験日 平成12年2月26日（土）
- 試験場 鷹巣町役場
- ◎申し込み受付

平成12年2月1日（火）から2月21日（月）までの平日（土、日祭日を除く）午前8時30分から午後5時15分まで鷹巣町役場2階総務財政課総務係（☎62-1111）へお申し込みください。

慶弔だより

1月16日～31日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

畠山桜^{さくら}(秀樹 郁子) 二女 舟見町
佐藤未紗希^{みさき}(公明 幸子) 長女 太田
成田芳花^{ほのか}(徹 良子) 二女 高野尻
堀部竜誠^{りゅうせい}(誠 真由美) 長男 葛黒
鎌田篤敬^{あつたか}(祐明 禄子) 長男 あけぼの町
畠山悠大^{ゆうだい}(浩一 真紀子) 二男 深関
笹原羽衣^{うい}(一人 美由紀) 二女 湯ノ岱
小坂栞^{しおり}(竜也 由美子) 二女 摩当



お二人の前途を
祝福します

(戸澤^{ただし}正 西陣場岱
佐藤^{じゅんこ}純子 田代町)

おくやみ申し上げます

山内^{たけまつ}竹松 (71歳) 高野尻団地
清水ミフ (78歳) 東横町
小笠原^{じんだろう}甚太郎 (89歳) 綴子大畑
岩川^{ひさよし}久良 (65歳) 宮前町
亀山ユキ (94歳) 太田
佐藤^{しちごろう}七五郎 (82歳) 横渚
岩本テル (86歳) 岩脇
工藤^{まさぞう}政三 (85歳) 今泉
柴田カチ (80歳) 前野
和田ナツ (90歳) 新田中
成田^{とみじろう}富治郎 (80歳) 松葉町

表紙

のことば



1月30日に薬師山で町民スキー大会が行われ、約2,000人の選手や家族を応援する人たちでスキー大会は熱い熱戦がくりひろげられました。

最初、広報でもお知らせしたのは23日の開催、あいにく雪が降らず開催があやぶまれましたが、1週間延期した間に全国各地で記録的な降雪があり、薬師山も雪がいっぱい降って大会を開催できました。

当日も、朝から雪が降る一日でしたが、選手たちは力をだしきって、それぞれ記録にのぞんでいました。

また、距離リレーではコース脇から地域の人たちを応援する声がゲレンデに響いていました。

3月から

「あきた北空港」ダイヤが変わります

東京便

羽田 → あきた北 → 羽田
8:35 9:40 10:10 11:20
羽田 → あきた北 → 羽田
11:55 13:00 13:40 14:50

大阪便

大阪 → あきた北 → 大阪
14:45 16:00 16:35 18:10

大館能代空港～伊丹空港の往復航空券とホテル(2泊)がセットとなったお得なパック商品が発売されています。シングル利用で一人32,800円です。

東京便の往復利用者への3,000円助成(鷹巣阿仁5町村の住民)は3月31日までとなっています。皆様のご利用をお願いします。

(お申し込みはお近くの旅行代理店へ出発の8日前までに)それぞれの便に合わせて、リムジンバスが運行されていますので、ご利用下さい。(鷹ノ巣駅～秋北バス鷹巣営業所～空港)

©リムジンバスのお問い合わせ 秋北バス鷹巣営業所 ☎62-1178

Calligraphy
Photograph
Arts & craft
Western Painting
Japanese style
Painting

Millennium 町展

3/18 (SAT) - 20 (MON)

鷹巣町芸術文化協会ミレニアム記念
第11回鷹巣町美術展覧会 (町展)

作品募集

会期 / 平成11年3月18日 (土)

～20日 (月)

午前9時～午後5時 (3日間)

会場 / 鷹巣町中央公民館ホール

第11回鷹巣町美術展覧会 (町展)

- 部 門 日本画・洋画・書道・写真・工芸
- 出品資格 鷹巣阿仁地域在住者及び勤務者、出身者とする。
- 作品規格 出品点数は、1部門1人2点以内、未発表の作品に限ります。
 - ・日本画及び洋画 50号以内 (軸装、額装)
 - ・書 道 (連落以内の軸装、額装)
 - ・写 真 四ツ切・W四ツ切 (額装)
 - ・工 芸 特に定めなし
- 出品料 1部門1人1,000円
(出品数2点まで1,500円)
- 搬 入 3月16日 (木) 午後1時～午後4時まで。
受付時に、作品には所定事項を記入し

- た出品票を添付してください。
- 搬 出 3月20日 (月) 午後3時～午後5時まで。
- 審 査 秋田県芸術文化協会推挙の審査員5人により、3月17日に午前11時から行います。
- 入 賞 特賞、奨励賞 (若干名)
※表彰式は3月19日 (日) 午後1時30分に公民館式場で行います。
- 主 催 鷹巣町芸術文化協会
- 後 援 鷹巣町・鷹巣町教育委員会・(株)秋北新聞社・(株)県北新聞
- ◎お問い合わせ 鷹巣町松葉町10-5 ホテル松鶴
芸文協事務局まで ☎63-2121

『補助器具センターのあり方と福祉機器開発について』

4月1日から始まる介護保険制度の実施を前に、在宅ケアを支えるための補助器具センターの役割、福祉機器開発のあり方について皆さんもごいっしょに考えてみませんか。お誘い合わせの上、ご来場ください。

秋田ウェルフェアテクノハウス研究会主催フォーラム

日 時 平成12年2月19日 (土) 午後1時30分～5時
場 所 ケアタウンたかのす 「交流ホール」
入場料 無料 (先着100名：申込みは必要ありません)

①基調講演 (午後1時40分～午後3時)

講師 窪田 静氏 (健和会補助器具センター所長)
演題 「在宅ケアチームの中の補助器具センター
…在宅ケアを支えるための役割」

②パネルディスカッション (午後3時10分～午後5時)

テーマ「福祉機器開発のあり方について」

コーディネーター

大日方五郎氏 秋田大学資源工学部教授

パネリスト

佐々木 孝氏 T P S まち創り研究所代表

山 本 毅氏 秋田公立美術工芸短期大学教授

西條 芳郎氏 (株)空間環境研究所代表取締役

ゲストコメンテーター

窪 田 静氏 健和会補助器具センター所長

◎お問い合わせ

(秋田ウェルフェアテクノハウス研究会事務局)

秋田県工業振興課 ☎018-860-2247

福祉保健サービス課介護保険対策室 ☎62-1111 内線132